

ホームページには、ブラウザの「戻る」を利用してください。バックナンバーの申し込みは事務局までご連絡願います。

生物化学的測定研究会年報 第18号 (2014) 目次

第18回 (2013年) 学術集会 (キャンパスプラザ京都 第4講義室)

講演要旨 <テーマ>先端センシング技術を活かす次世代バイオ分析

- 三谷知也 : Biacore から得られる様々な情報と生物化学的測定における応用例の進展
隈 博幸 : 磁気検出法を用いた高速・高感度な免疫検査システム
神田昌彦 : セルソーターの開発とハイスループット・フローサイトメトリー技術について
末永智一 : マイクロ・ナノ電極デバイスを用いたバイオセンシング

<一般演題>

- 片桐昌直 : カドミウムイオンに対する酵素免疫測定法の開発およびその特性
大山浩之 : 試験管内親和性成熟 scFv を用いるヒト尿中コチニンの ELISA

第18回 (2013年) 学術シンポジウム (東京工業大学 田町キャンパス・イノベーションセンター多目的室2)

講演要旨 <シンポジウム>進化・融合する生物化学的測定法

- 小島英理 : DNA-タンパク質ハイブリッド分子による高感度バイオ計測系の開発
稲垣貴之 : 低分子量ペプチドの免疫とサンドイッチ ELISA 開発
會澤英樹 : 蛍光シリカ粒子” Quartz Dot® ”の蛍光イムノクロマト法への応用
董 金華 : オープンサンドイッチ法実用化に適したファージ提示ベクターの構築とインフルエンザウィルス検出への応用
大橋広行 : Q-body を用いたマイコトキシン類測定系の開発
森岡弘志 : 低分子化合物を認識する機能性抗体分子の創製

論文・報告

- 中村勝雄 : 免疫測定法を用いた目視によるカドミウム汚染の基準値超過判定技術
大川秀郎 : イムノアナリシス・シンポジウムのご案内 (Pacifichem 2015) のご案内
高木陽子 : 低濃度 PCB 対策の最近の動向と生物検定法への期待

事務局からのお知らせ

- 2014 年度行事予定/第19回学術集会・一般講演演題募集のお知らせ/他
生物化学的測定研究会 会則・役員
生物化学的測定研究会 会員名簿 (2014.3.1)